

指定統計第26号 農林業センサス 様式第11号

1970年世界農林業センサス 農 林 省 <北海道用>

農業集落調査票

昭和45年2月1日調査

統計調査事務所 出張所

農業集落番号

支庁・市 町村(旧 市町村) 大字

小学校区名 農協名 農業地域名 経済地帯名

I 農業集落と関係のある団体

1. 農業集落の戸数

この農業集落の戸数をおしえてください。

農家数 戸 → 農家のうち老人(65歳以上)のみの世帯 戸

この農業集落の領域のなかに、行政単位が別になっている非農家だけの集団(※役場がきめて一般行政の末端組織としての自治会、町内会など)がありますか → ある() ない()

非農家数 戸 ※非農家のみの行政単位が別になっている場合は、それを除いた非農家数を聞く。

総戸数 戸 → 漁家数 戸
→ 林家数 戸

2. 行政部落

役場でできている行政部落の範囲と、この農業集落の範囲とは一致していますか。

- ※1. 「行政部落」とは、市町村役場が一般行政の末端組織として利用している地域範囲をいう。
- ※2. 農業集落の領域内に、非農家のみの行政単位が存在する場合は、それを除いて聞く。

一致している() 一致していない() 行政部落がない()

それでは、行政部落の範囲と、この農業集落の関係は、次のどれにあたりますか。

- ア. 二つ以上の行政部落をあわせるとこの農業集落に一致する → ()
- イ. 他の農業集落とあわせて一つの行政部落になっている → ()
- ウ. 以上のどれにも該当しない → ()

3. 農事組合

この農業集落には、農事組合がありますか。

- ※1. 農事組合の機能をもったものは、部落会、農家組合、生産組合、農協支部などの名称にとらわれず、すべて農事組合とする。
- ※2. 範囲が他の農業集落におよぶものも含める。

ある() ない()

農事組合の範囲と、この農業集落の範囲との関係は、次のどれにあたりますか。

- ア. この農業集落は一つの農事組合になっている → ()
- イ. 二つ以上の農事組合をあわせると、この農業集落に一致する → ()
- ウ. 他の農業集落とあわせて一つの農事組合になっている → ()
- エ. 以上のどれにも該当しない → ()

4. その他の団体

この農業集落の農家で、次の団体に加入している人がいますか。

- ※1. 農協酪農部などの農協専門部の下部組織も含める。
- ※2. 加入者が1人でもいれ、○印をつける。
- ※3. 二つ以上の団体に加入者があれば、そのすべてに○印をつける。

酪農組合	和牛組合	養豚組合	養鶏組合	果樹組合	野菜組合	し組いたけ	花賞樹観	工芸組合	農工産加	その他	左記の加入者へは
()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

5. 集団的生産組織

この農業集落の農家で、次の集団的生産組織に参加している農家がありますか。あればその構成範囲と参加農家数をおしえてください。

- ※1. ここでは、協業経営は対象としない。
- ※2. 「集団栽培組織」とは、2戸以上の地縁的生産農家が、栽培協定を結んで生産を行なう組織で、栽培協定のみを結んでいるものほか栽培協定をしたうえ共同作業や機械・施設の共同利用を伴うものも含める。
- ※3. 「共同利用組織」とは、2戸以上の生産農家が機械・施設などの所有・利用に関する規約により結合している組織をいう。ただし、機械・施設を共同所有していても、その利用が個別のものには除く。
- ※4. 「集団的受託組織」とは、農協または農家集団が、生産農家の一部作業または全面作業を受託する組織をいう。ただし、相対受託(農家相対の部分作業請負および請負耕作)は除く。

※共同利用組織のみについて聞く。

構成範囲	農業集落内	部落ぐるみ	稲作生産組織			畜産生産組織	果樹生産組織	野菜生産組織	施設生産組織
		特定グループ	集組栽培	共組利用	集組受託				
この農業集落での参加農家数(戸)	農業集落内	()	()	()	()	()	()	()	()
	農業集落より広い範囲	()	()	()	()	()	()	()	()

II 社会経済的立地条件

1. 都市までの距離

(1) この農業集落から通勤している人がいますか。 ※非農家のみの行政単位以外の非農家の通勤者をも含む。

ある() ない()
それは、どこの市町村へですか →

1位	2位	3位

※調査者が記入
その通勤市町村のうちDID都市 → 市町村 通勤DID都市がない()

(2) → 生活上最も関係の深いDID都市は → 市町村 DID都市に関係がない()

※以下、④または⑤の市町村について聞く。

(3) そこまでの通常の交通手段による所要時間はどれくらいですか → 時 分

(4) そこまでの道路距離(離島の場合海上距離を含む)はどれくらいですか → km

うち舗装道路は、うえの道路距離全体の → 割 → km

うち自動車が対交できる道幅の道路は → 割 → km

2. 農業集落の歴史

この農業集落のできた時期は、次のどれですか。

明治前() 明治以後() 戦後開拓() ※戦後開拓には、戦時緊急開拓を含める。

3. 農業集落の形態

この農業集落の形態は、主として次のどれですか。

散在() 散居() 集居() 密居()

III 農業集落の土地

1. 耕地面積

この農業集落の耕地面積(属地面積)が、いくらあるかわかりますか。

わかる() わからない()
その面積 → 田 ha 畑 ha

2. 土地基盤整備

(1) この農業集落で、農業構造改善事業を行ないましたか。

行なった() 行なわない()
そのうち土地基盤整備の面積 → 田 ha 畑 ha
土地基盤整備を行なわない()

(2) この農業集落で、次の土地改良を行ないましたか。行なっている場合はその面積をおしえてください。

※村や部落の計画に基づいて行なったものとし、個人で行なったものは除く。

該当がない()	田			畑		
	終戦前	戦後~昭35	昭35以降	終戦前	戦後~昭35	昭35以降
区画整理	ha	ha	ha	ha	ha	ha
交換分合
開田・開畑
田畑転換
客土
用排水改良
暗渠排水・畑地かんがい

(3) この農業集落で、戦後に、農道の新設や拡張を行ないましたか。

行なった() 行なわない()
→ 戦後~昭35() 昭35以降()

3. 土地利用

(1) 昭和35年以降に、この農業集落の土地で、まともな転用されたものがありますか。

- ※1. 耕地、非耕地を問わず、農業集落の領域内に該当があれば○印をつける。
- ※2. 演習場(基地)、空港・港湾、道路敷地(2車線以上の道路に限定)、鉄道敷地については、集落の領域内に該当があればその面積のいかんを問わず○印をつける。工場敷地、住宅敷地、レジャー産業用地については、その面積の累積が0.5ha以上になる場合に○印をつける。

演習場(基地)	空港・港湾	道路敷地	鉄道敷地	工場敷地	住宅敷地	レジャー産業用地	その他	該当がない
()	()	()	()	()	()	()	()	()

(2) 昭和35年以降、この農業集落内の耕地に、植林されたものがありますか。

ある() ない()
その面積 → 田 ha 畑 ha

(3) この農業集落には、昭和40年以降、離農した農家がありますか。

ある() → その農家数 戸 ない()

その農家の経営していた耕地は、現在どうなっていますか。

その耕地の合計面積	耕地として利用されている	採草、放牧、植林等に利用されている	農用地以外に転用されている	荒地になっている
ha	ha	ha	ha	ha

4. 土地生産力

この農業集落内での平年における水稲10アールあたり平均収量は、どれくらいですか。

約 俵 → kg 水稲の作付がない()

5. 耕地の価格

(1) この農業集落の農家の自作地は、どれくらいの値段で売買されていますか。
※この2・3年間の事例による。適当な事例がなければ推定価格を記入する。推定価格もわからなければ不明欄に○印をつける。

種類	価格	不明
耕地を耕地として売買する場合 (10a当り)	田 約 万円 ()	()
	畑 約 万円 ()	()
耕地を宅地として売買する場合 (3.3m ² 当り)	田 約 千円 ()	()
	畑 約 千円 ()	()

(2) 過去1年間に、この農業集落内の耕地の、売買事例がありましたか。
 耕地として…あった() をかった() 宅地として…あった() なかった()

6. 農業用水

この農業集落内の水田かんがい用水の主な水源は、次のどれですか。
 溜池() 湖沼() ダム() 河川()
 溪流() ポンプ揚水() その他() 水田がない()
(井戸)

IV 共用農用生産手段

1. 共用農用施設

この農業集落では、次の農用施設を部落や農事組合などの団体に共同利用していますか。共同利用しているものがあれば、この農業集落内での利用農家数をおしえてください。また、この農業集落内にある施設の数を所有者別におしえてください。
※利用農家数には、この農業集落以外にある施設を利用しているものも含める。また国、道、市町村、農協、会社、個人などから借り受けて共同利用しているものをも含める。施設数は農業集落内にあるものだけを聞取る。

施設名	この集落内にあるもの	所有者別施設数					
		部落・農事組合・農事組合以外	農事組合以外	国・道・市町村・農協	農協	会社	共有・個人
共同作業所	()						
共同防除施設	()						
共同育苗施設	()						
農作物乾燥施設	()						
ライスセンター	()						
穀物倉庫	()						
共同選果場	()						
野菜・果実共同貯蔵施設	()						
農産物集出荷場	()						
共同畜舎	()						
共同集乳所	()						
びん詰・缶詰加工施設	()						
搾油施設	()						
澱粉製造施設	()						
ハッカ蒸溜施設	()						
	()						
	()						

2. 共用農用機械

この農業集落では、次の農用機械を、部落や農事組合などの団体に共同利用していますか。共同利用しているものがあれば、この農業集落内での利用農家数をおしえてください。また、現在この農業集落内においてある台数を機械の所有者別におしえてください。
※団体としてではなく単に何戸かの農家が共有している(数戸共有)機械や、個人所有の機械を利用している場合は除く。国、道、市町村、農協、会社などから借り受けて共同利用しているものも含める。

利用農家数(戸)	この集落内にあるもの				利用農家数(戸)	この集落内にあるもの			
	部落・農事組合・農事組合以外	農事組合以外	国・道・市町村・農協	農協		部落・農事組合・農事組合以外	農事組合以外	国・道・市町村・農協	農協
動力耕うん機・農用トラクター					稲麦用動力刈取機(刈払機は除く)				
5PS未満	()				米麦用乾燥機	()			
5~10PS	()				農用トラック・オート三輪車	()			
10~15PS	()				ミルカー	()			
15~20PS	()				農用トラクター付属機	耕起碎土用			
20~30PS	()					ブラウ類	()		
30~40PS	()					ハロー類	()		
40~50PS	()					ロータリーテラー	()		
50PS以上	()					施肥播種機類	()		
田植機	()				中耕除草用具	()			
動力噴霧機	()				スプレー類	()			
動力散粉機(ミスト機を含む)	()				牧草類用	()			
スピードスプレー	()				根菜類用	()			
自脱型コンバイン	()				穀物類用	()			
普通型コンバイン	()				運搬機	()			

V 生活環境

1. 住宅

(1) この農業集落内で最近5年間に母屋を新築した農家は何戸ありますか…→ 戸
 (2) この農業集落では、耐寒住宅の構造になっている農家が、どれくらいありますか。
 木造でもレンガでもブロックでもかまいません。*主なもの1つに○印をつける。
 全くない() わずかある() 半分くらいある() 大部分である()
 (3) この農業集落の農家における主な暖房設備は、次のどれですか。
 石油ストーブ() 石炭ストーブ() 薪ストーブ()
 ペーチカ() その他()…その種類→

2. 公共機関までの距離

(1) この農業集落から役場までの通常交通手段による所要時間はどれくらいですか…→ 時 分
 (2) この農業集落から農協までの通常交通手段による所要時間はどれくらいですか…→ 時 分

3. 積雪

(1) この農業集落では、平年における根雪をはじめと融雪の時期はいつごろですか。
 根雪ははじめ 月 旬 融雪 月 旬 ……→ 根雪期間 日
※根雪期間は調査者が算出する。
 (2) 平年での最高積雪量はどれくらいですか ……→ m
 (3) 積雪のためにこの集落から幹線につながる主要道路が自動車の通行不能になる日数 → 日

4. 道路・交通

(1) この農業集落内を通過している道路は…→ 国道() 都道府県道()
 (2) この農業集落の中心部まで自動車が入りますか…→ はいる() はいらない()
 (3) この農業集落から最寄り駅または最寄りバス停留所までの徒歩所要時間…→ 分
 (4) その駅(停留所)における列車またはバスの運行回数は1日何回(片道)ですか…→ 回

5. 通信

(1) 電話(普通電話・農村電話・相互通話可能な有線放送を含む。)のある農家数…→ 戸
 (2) 郵便配達回数は次のどれですか…→ 1日1回以上() 隔日() 3日に1回以下()

6. 保健衛生

(1) この農業集落内に病院、医院、診療所などの医療施設がありますか…→ ある() ない()
 (2) この農業集落から最寄りの医療施設(医師常駐)までの距離はどれくらいありますか…→ km
 そこまでの所要時間は…→ 夏 時 分 冬(積雪時) 時 分
 (3) 夜間救急時に加療までの所要時間はどれくらいかかりますか…→ 時 分
 (4) この農業集落内の農家が最も多く用いている飲料水源は、次のどれですか。
 上水道() 簡易水道() 井戸() 湧水・流水・天水()
 (5) この農業集落内の農家の主な「し尿処理」の方法は、次のどれですか。
 水洗() 公共機関が処理() 個人業者がとりにくる() 自家処理()

7. 教育

(1) この農業集落の小学生が分教場へ通学していますか…→ いる() いない()
 (2) この農業集落から小学校まで(※分教場のある場合でも本校まで)の距離はどれくらいですか…→ km
 (3) この農業集落から中学校までの距離はどれくらいですか…→ km
 (4) この農業集落の中学生が寄宿舎を利用していますか。 いる() いない()
年間() 冬期間のみ()
 (5) 幼稚園(保育所を含む)を利用していますか…→ いる() いない()
その施設の距離…→ m
 (6) 季節保育所(託児所)がありますか…→ ある() ない()
 (7) この農業集落の集会所(公民館)がありますか…→ ある() ない()

VI その他

1. 出稼ぎ

(1) この農業集落の農家で現在、出稼ぎしている人がいますか…→ いる() いない()
※現在出稼ぎしている人がいなくても、この1年間にいれば含める。
 → その農家数 戸 ……その主な出稼ぎ先…→

1位	2位
都道府県	都道府県

 (2) 昭和35年ごろには出稼ぎはありましたか…→ あった() なかった()
 (3) 戦前には出稼ぎはありましたか…→ あった() なかった()

2. 公害

人為災害(公害)によって、この農業集落内に住んでいる人や家畜・農作物が被害を受けて紛争を起こした(起きている)ことがありますか。
 ある() → それは 水質汚濁() …→ 住民() 家畜・農作物()
 大気汚染() …→ 住民() 家畜・農作物()
 畜産公害()
 その他公害() ……その種類…→

3. 賃金

(1) この農業集落では、昭和44年の田植賃金は、いくらぐらいでしたか。また、この農業集落で田植以外に最も多く人を雇う農作業の種類と、その賃金をおしえてください。
(男) (女)
 田植賃金…→ 千円 千円 事例がない()
 その他の農作業…その種類 → 千円 千円 事例がない()
 (2) この農業集落の人が働きにいく土建業の屋外日雇賃金は、いくらぐらいですか。
※男子1人1日の賃金。特殊技能を必要としない、いわゆる土方賃金とする。
 千円 事例がない()

調査者氏名